

困難を抱える女性支援関係

1 事業内容

- (1) SNS相談の実施（月～金 13:00～17:00）
- (2) イベントの実施（相談支援の一環としての生活支援物資配布、イベント・ワークショップの実施、来場者へのアンケート調査の実施）
- (3) 希望する方への面談・訪問による相談支援の実施

2 令和5年度実績(すべて延べ人数)

- (1) SNS (LINE) による相談 月～金 (13:00～17:00)

月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	40	26	33	51	91	100	53	79	56	24	553件

- (2) イベントの実施状況

日付	実施場所	参加者	内容
7月30日	エルプラザ会議室	150人	生活支援物資配布※イベントに併せた相談支援の実施 ※交付金の対象の物資は生理用品のみ。他支援物資は委託先ほか関係団体が調達。
9月24日		144人	
11月26日		151人	
12月17日		149人	
日付	実施場所	参加者	内容
12月10日	エルプラザ会議室	7名	ワークショップに併せた相談支援の実施 (12/10 ネイルケア、2/11 パーソナルカラー)
2月11日		12名	

- (3) 面談・訪問等による相談（令和6年3月末）

訪問：180件 面談：57件 同行支援：13件

3 イベント参加者の状況

年代構成	20代以下 15.0%	30代 24.2%	40代 29.2%	50代 12.5%	60代以上 10.0%	不明 9.2%
就労状況	パート アルバイト 51.8%	非正規フルタイム 15.7%	正社員 13.3%	その他 9.6%	就活中 7.2%	自営業 2.4%

回答者は、30～40代が中心となっているが、50代・60代が増加傾向。「現在の困りごと」は、昨今の物価高を反映し、「お金」と回答する者が多かった。（以下、回答数順）

【30代】①お金 ②健康 ③生活 ④子育て ⑤仕事

【40代】①お金 ②健康 ③仕事 ④生活 ⑤子育て

4 令和6年度の取組

- (1) 市内在住の女性が抱える困難の実情を把握するための調査を行う。
- (2) 「困難女性支援法」に定める支援調整会議の開催

代表者会議 市内関係団体との「顔が見える」関係の構築、市内関係団体の支援情報の共有

実務者会議 官民の関係団体との意見交換、支援の問題点や連携できることを明らかにする

個別ケース検討会議 ケース検討等を行い、相談員の技術向上を図る